

平成24年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヴィレッジヴァンガードコーポレーション
 コード番号 2769 URL <http://www.village-v.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白川 篤典

問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 吉岡 敏夫

TEL 052-769-1150

四半期報告書提出予定日 平成24年1月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト及び機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年5月期第2四半期の連結業績(平成23年6月1日～平成23年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	20,163	9.1	1,495	6.7	1,553	8.4	751	32.6
23年5月期第2四半期	18,484	9.3	1,401	4.0	1,433	4.2	566	△25.6

(注) 包括利益 24年5月期第2四半期 743百万円 (35.5%) 23年5月期第2四半期 548百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年5月期第2四半期	9,761.80	—
23年5月期第2四半期	7,363.42	—

当社は平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年5月期第2四半期	30,498	—	16,411	—	—	53.8
23年5月期	29,009	—	15,775	—	—	54.3

(参考) 自己資本 24年5月期第2四半期 16,401百万円 23年5月期 15,759百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年5月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
24年5月期	—	0.00	—	—	—
24年5月期(予想)	—	—	—	1,400.00	1,400.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。平成23年5月期の期末配当金については、当該株式分割前の実績を記載しております。なお、平成24年5月期の期末配当金は当該株式分割後で記載しております。

3. 平成24年5月期の連結業績予想(平成23年6月1日～平成24年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,671	9.7	3,724	6.6	3,769	5.6	1,945	15.8	25,289.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。当連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年5月期2Q	76,936 株	23年5月期	76,936 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

24年5月期2Q	— 株	23年5月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年5月期2Q	76,936 株	23年5月期2Q	76,936 株
----------	----------	----------	----------

当社は、平成23年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(参考) 四半期財務諸表 (個別)	
(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)	13
(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年6月1日～平成23年11月30日)のわが国経済は、東日本大震災の影響から回復する傾向にありましたが、歴史的な円高、米国や欧州の不安定な債務問題を背景とした海外経済の減速により、先行き不透明な状況の中で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社をはじめとする当社グループは、いままで世の中になかった独創的なワン・アンド・オンリーの空間をお客様に提供し続けることにより、小売業として「モノを買う」というニーズを満たすだけでなく、「モノを買うという行為そのものの楽しさ」をお客様に提供することを目指しております。

また、店舗展開につきましては、引き続き、新規出店を進めております。当社では、インショップへの出店を推進しながら、東京都渋谷区に路面店も出店し、当第2四半期連結累計期間における当社単体では、直営店18店を出店し、直営店3店を閉鎖しました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店358店、F C店22店の合計380店となりました。また、連結子会社チチカカは、直営店11店を出店し、直営店1店を閉鎖しました。その結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店71店、F C店2店の合計73店となりました。

これに伴い、当社グループの当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、直営店432店、F C店24店の合計456店となりました。

上記の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高20,163,612千円と前年同四半期と比べ1,679,571千円(9.1%)の増収となりました。利益面につきましては、店舗の増加による人件費の増加やPOS導入準備費用の影響などにより販売費及び一般管理費が667,993千円増加しましたが、新規出店による増収効果、連結子会社チチカカの増収効果により、営業利益は1,495,382千円と前年同四半期と比べ93,916千円(6.7%)の増益となり、経常利益は1,553,568千円と前年同四半期と比べ120,517千円(8.4%)の増益となりました。

四半期純利益は、751,033千円と前年同四半期と比べ184,521千円(32.6%)の増益となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

①㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション

㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーションは、第1四半期連結会計期間より、店内の一角に各店のコンセプトを集約した特設の売り場を設置し、「よりお客様に楽しんで頂ける空間づくり」に取り組むとともに、この施策により、店舗スタッフが自ら売り場作りを考え、創造できる力を育てまいりました。

また、当第2四半期連結会計期間(平成23年10月1日)より、エリアマネージャーの管理する全国34エリアの運営体制を変更し、地域と関連しない2ブロック制から、地域単位の4ブロック制といたしました。これにより、地域間での情報や人材の共有が潤滑になり、今までは店舗ごとに蓄積されがちだったノウハウを地域で共有し、よりよい売り場作りに活かすことができるようになってまいりました。

一方、「社内問屋」の役割を果たす営業推進部は、商材開拓や店舗への提案力等の向上により、取扱商材の出荷量は前年同四半期に比べ増加しております。しかしながら、商材の原価率が上昇傾向にあり、今後は原価率の低減の取り組みが必要と認識しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は18,169,200千円と前年同四半期と比べ983,235千円(5.7%)の増収となりました。しかし、店舗の増加による人件費の増加や営業推

進部商材の原価率の上昇により、営業利益は1,153,638千円と前年同四半期と比べ118,962千円(▲9.3%)の減益となりました。

②㈱チチカカ

㈱チチカカは、大型店舗の新規出店及び季節に合わせたプロパー衣料の販売が好調だったことが奏功し、当第2四半期連結累計期間では、既存店売上高前年比111.6%と堅調に推移いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は1,974,303千円と前年同四半期と比べ674,749千円(51.9%)の増収となりました。営業利益は383,597千円と前年同四半期と比べ203,092千円(112.5%)の増益となりました。

③その他

その他のうち、Village Vanguard(Hong Kong)Limitedは、引き続き直営店3店舗(うち1店舗を平成23年11月に移転)で運営し、㈱Village Vanguard Webbedは、インターネットを通じ、書籍・SPICE及びニューメディアの販売を行っております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は95,516千円と前年同四半期と比べ36,147千円(60.9%)の増収となりました。営業損失は20,992千円となり前年同四半期と比べ5,785千円改善いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、25,002,361千円となりました。これは、商品及び製品が2,224,954千円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて5.2%増加し、5,496,619千円となりました。これは、差入保証金が181,760千円増加したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて5.1%増加し、30,498,981千円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて5.9%増加し、9,266,891千円となりました。これは、買掛金が554,657千円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.5%増加し、4,820,180千円となりました。これは、長期借入金が196,963千円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.5%増加し、14,087,072千円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて4.0%増加し、16,411,908千円となりました。これは、四半期純利益が751,033千円となったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年7月15日の「平成23年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号平成22年6月30日)を適用しております。

当社は、平成23年10月1日付において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

なお、これらの会計基準等を適用しなかった場合の、前第2四半期連結累計期間の1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、以下のとおりであります。

1株当たり四半期純利益金額	14,726円84銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	—

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当社は、第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号平成21年12月4日)を適用しております。

(退職給付会計)

当社は、第1四半期連結会計期間より、従業員の増加に伴い退職給付に係る会計処理をより適正に行うため、退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更しております。

この変更に伴い、退職給付債務について計算した簡便法と原則法の差額66,509千円を特別損失に計上しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,972,056	2,865,859
受取手形及び売掛金	1,949,251	1,935,754
商品及び製品	16,950,873	19,175,827
その他	916,760	1,031,880
貸倒引当金	△6,617	△6,960
流動資産合計	23,782,324	25,002,361
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,738,401	1,849,641
機械装置及び運搬具(純額)	3,562	2,775
工具、器具及び備品(純額)	693,908	713,610
建設仮勘定	107,626	95,292
有形固定資産合計	2,543,499	2,661,319
無形固定資産		
のれん	58,477	30,875
ソフトウェア仮勘定	155,715	158,660
その他	21,326	28,538
無形固定資産合計	235,519	218,074
投資その他の資産		
差入保証金	1,791,793	1,973,554
その他	721,743	698,130
貸倒引当金	△65,785	△54,459
投資その他の資産合計	2,447,751	2,617,225
固定資産合計	5,226,769	5,496,619
資産合計	29,009,093	30,498,981

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,212,596	4,767,253
短期借入金	598,000	664,000
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	1,604,662	1,737,963
未払金	643,545	678,524
未払法人税等	902,473	710,378
未払消費税等	109,063	23,246
賞与引当金	82,620	99,082
資産除去債務	15,259	19,078
その他	559,937	547,366
流動負債合計	8,748,157	9,266,891
固定負債		
社債	70,000	60,000
長期借入金	3,060,285	3,257,248
長期未払金	377,309	389,760
退職給付引当金	62,549	141,353
役員退職慰労引当金	212,496	232,600
資産除去債務	625,229	664,518
その他	77,198	74,698
固定負債合計	4,485,069	4,820,180
負債合計	13,233,226	14,087,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,242,489	2,242,489
資本剰余金	2,219,406	2,219,406
利益剰余金	11,309,950	11,953,273
株主資本合計	15,771,845	16,415,168
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△11,901	△14,167
その他の包括利益累計額合計	△11,901	△14,167
少数株主持分	15,922	10,906
純資産合計	15,775,867	16,411,908
負債純資産合計	29,009,093	30,498,981

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
売上高	18,484,041	20,163,612
売上原価	10,697,358	11,615,019
売上総利益	7,786,682	8,548,592
販売費及び一般管理費	6,385,216	7,053,210
営業利益	1,401,466	1,495,382
営業外収益		
仕入割引	36,610	44,666
業務受託料	29,770	40,391
その他	21,811	26,337
営業外収益合計	88,192	111,395
営業外費用		
支払利息	48,437	45,570
その他	8,170	7,640
営業外費用合計	56,608	53,210
経常利益	1,433,050	1,553,568
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,350	—
移転補償金	12,594	8,577
特別利益合計	14,944	8,577
特別損失		
固定資産除却損	8,534	2,034
退職給付費用	—	66,509
減損損失	73,616	73,268
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	260,976	—
その他	2,500	76
特別損失合計	345,627	141,888
税金等調整前四半期純利益	1,102,367	1,420,257
法人税等	542,719	673,673
少数株主損益調整前四半期純利益	559,648	746,583
少数株主損失(△)	△6,864	△4,449
四半期純利益	566,512	751,033

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	559,648	746,583
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△10,756	△2,832
その他の包括利益合計	△10,756	△2,832
四半期包括利益	548,891	743,751
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	558,958	748,767
少数株主に係る四半期包括利益	△10,067	△5,016

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年6月1日 至平成22年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,102,367	1,420,257
減価償却費	238,987	252,172
減損損失	73,616	73,268
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	260,976	—
のれん償却額	27,414	27,602
売上債権の増減額(△は増加)	87,134	△12,239
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,506,618	△2,228,182
仕入債務の増減額(△は減少)	448,489	556,721
その他	△167,045	45,178
小計	565,324	134,778
利息及び配当金の受取額	1,839	1,259
利息の支払額	△48,376	△45,555
法人税等の支払額	△866,786	△864,197
営業活動によるキャッシュ・フロー	△347,999	△773,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△234,172	△360,735
無形固定資産の取得による支出	△28,615	△5,847
差入保証金の差入による支出	△153,886	△208,965
その他	△12,186	△43,146
投資活動によるキャッシュ・フロー	△428,860	△618,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△115,320	66,000
長期借入れによる収入	1,050,000	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△778,634	△869,736
社債の発行による収入	98,490	—
社債の償還による支出	—	△10,000
長期未払金の増減額(△は減少)	△66,730	9,539
配当金の支払額	△107,434	△107,388
財務活動によるキャッシュ・フロー	80,371	288,414
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,636	△2,201
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△701,125	△1,106,196
現金及び現金同等物の期首残高	4,017,914	3,952,056
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	41,679	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,358,468	2,845,859

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	株ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	株チチカカ	その他(注)	
売上高				
外部顧客への売上高	17,149,479	1,275,192	59,369	18,484,041
セグメント間の内部売上高又は振替高	36,485	24,361	—	60,846
計	17,185,964	1,299,554	59,369	18,544,887
セグメント利益又は損失(△)	1,272,600	180,504	△26,778	1,426,327

(注) 「その他」の区分は、Village Vanguard(Hong Kong)Limitedであり、書籍・SPICE及びニューメディアの販売を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,426,327
セグメント間取引消去	2,553
のれんの償却額	△27,414
四半期連結損益計算書の営業利益	1,401,466

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 財務諸表計上額 (注)2
	㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション	㈱チチカカ	その他 (注)3			
売上高						
外部顧客への売上高	18,154,962	1,913,133	95,516	20,163,612	—	20,163,612
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,237	61,170	—	75,408	△75,408	—
計	18,169,200	1,974,303	95,516	20,239,021	△75,408	20,163,612
セグメント利益又は損失 (△)	1,153,638	383,597	△20,992	1,516,244	△20,861	1,495,382

(注)1. セグメント利益の調整額△20,861千円には、のれん償却額△27,602千円及びセグメント間取引消去6,741千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 「その他」の区分は、Village Vanguard(Hong Kong)Limited及び㈱Village Vanguard Webbedであり、書籍・SPICE及びニューメディアの販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、前連結会計年度の平成23年3月1日に㈱Village Vanguard Webbedを設立し、平成23年4月1日にオンライン事業を事業譲渡いたしました。

これに伴い、前第2四半期連結累計期間で「㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション」に含まれておりましたオンライン事業については、「その他」に区分変更をしております。

前第2四半期連結累計期間のオンライン事業の売上高及び外部売上高70,406千円は、「㈱ヴィレッジヴァンガードコーポレーション」に含まれております。なお、売上高及び外部売上高以外の項目については、実務上開示が困難であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

該当事項はありません。

(参考) 四半期財務諸表 (個別)

(1) (参考) 四半期貸借対照表 (個別)

(単位：千円)

科 目	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年11月30日)
資産の部		
I 流動資産		
1 現金及び預金	3,309,894	1,812,981
2 売掛金	1,879,045	1,835,253
3 商品及び製品	15,840,921	17,980,465
4 その他	786,874	912,787
貸倒引当金	△4,574	△4,917
流動資産合計	21,812,162	22,536,569
II 固定資産		
1 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	1,459,741	1,469,885
(2) 工具、器具及び備品	564,132	543,651
(3) 建設仮勘定	92,596	94,244
(4) その他	3,137	2,424
有形固定資産合計	2,119,607	2,110,205
2 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	12,174	17,801
(2) ソフトウェア仮勘定	155,715	158,660
(3) その他	1,391	1,391
無形固定資産合計	169,281	177,854
3 投資その他の資産		
(1) 関係会社株式	607,631	607,631
(2) 差入保証金	1,545,381	1,678,136
(3) その他	1,056,544	1,027,754
貸倒引当金	△63,256	△51,929
投資その他の資産合計	3,146,301	3,261,593
固定資産合計	5,435,189	5,549,652
資産合計	27,247,352	28,086,222

(単位：千円)

科 目	前事業年度 (平成23年5月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年11月30日)
負債の部		
I 流動負債		
1 買掛金	4,145,590	4,667,082
2 短期借入金	268,000	304,000
3 1年内返済予定の長期借入金	1,283,528	1,337,714
4 未払金	540,958	560,907
5 未払費用	442,884	428,458
6 未払法人税等	814,940	539,811
7 賞与引当金	63,965	68,115
8 資産除去債務	11,902	19,078
9 その他	151,725	61,325
流動負債合計	7,723,493	7,986,492
II 固定負債		
1 長期借入金	2,219,558	2,226,568
2 長期未払金	368,275	336,968
3 退職給付引当金	58,306	135,921
4 役員退職慰労引当金	212,496	232,600
5 資産除去債務	563,873	582,925
6 その他	61,500	59,000
固定負債合計	3,484,009	3,573,984
負債合計	11,207,503	11,560,477
純資産の部		
I 株主資本		
1 資本金	2,242,489	2,242,489
2 資本剰余金	2,219,406	2,219,406
3 利益剰余金	11,577,953	12,063,849
株主資本合計	16,039,849	16,525,744
純資産合計	16,039,849	16,525,744
負債・純資産合計	27,247,352	28,086,222

(2) (参考) 四半期損益計算書 (個別)

(単位：千円)

科 目	前第2四半期累計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年11月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)
I 売上高	17,185,964	18,169,200
II 売上原価	10,282,034	10,999,107
売上総利益	6,903,930	7,170,093
III 販売費及び一般管理費	5,631,329	6,016,454
営業利益	1,272,600	1,153,638
IV 営業外収益		
1 仕入割引	36,610	44,666
2 業務受託料	29,770	40,391
3 その他	29,842	30,488
営業外収益合計	96,223	115,546
V 営業外費用		
1 支払利息	39,618	33,466
2 その他	6,067	6,428
営業外費用合計	45,685	39,894
経常利益	1,323,138	1,229,291
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入額	2,350	—
2 移転補償金	12,594	8,577
特別利益合計	14,944	8,577
VII 特別損失		
1 固定資産除却損	3,530	876
2 減損損失	67,218	72,335
3 退職給付費用	—	66,509
4 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	249,196	—
5 その他	2,500	76
特別損失合計	322,445	139,797
税引前四半期純利益	1,015,637	1,098,070
法人税等	475,869	504,464
四半期純利益	539,768	593,606

開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビュー対象ではありません。